

マイナンバーの情報漏えい対策機能を強化した「GUARDIANWALL」次期バージョンの先行評価版を無償で提供

キヤノン MJ ITグループのキヤノン ITソリューションズ株式会社（本社：東京都品川区、代表取締役社長：神森晶久、以下キヤノン ITS）は、情報漏えい対策ソリューション「GUARDIANWALL（ガーディアンウォール）」と「WEBGUARDIAN（ウェブガーディアン）」の機能強化を進めています。マイナンバー情報が含まれる外部送信を検知してブロックするなど、情報漏えい対策機能を強化した GUARDIANWALL 次期バージョンの先行評価版を 10 月上旬から無償で提供開始します。

近頃の頻発する情報漏えい事故が示すように、外部からの攻撃を防ぐ入り口対策だけでは十分な防御ができません。入り口の防御をすり抜ける標的型攻撃やゼロデイ攻撃に対処するためにも、守るべき機密情報の外部流出を防ぐ出口対策の重要度が増しています。特に、2016 年から運用が始まるマイナンバー制度では、すべての企業・事業体が適切な情報管理体制を整備することが求められており、情報の出口であるメールと Web（外部送信）には情報漏えい対策の仕組みが不可欠です。

キヤノン ITS の情報漏えい対策ソリューション GUARDIANWALL は、メールフィルタリングや誤送信対策、メール監査などの機能により、メールからの情報漏えいを防ぎます。また、WEBGUARDIAN は業務外の Web 利用の抑制に加え、SNS や Web メールなどの外部送信される情報を検査・制御する、Web からの情報漏えい対策ソリューションです。次期バージョンでは、マイナンバー制度への対応や、暗号化された Web 通信の検査などの情報漏えい対策機能により、出口対策を強化していきます。

さらに、人事情報や Exchange サーバーとの連携といった、運用負荷の低減に貢献する機能の開発も進めています。キヤノン ITS は、今後もお客さまの要望を取り入れて、最適な情報漏えい対策ソリューションを提供することを目指していきます。

■主な新機能

- マイナンバー検出**：（GUARDIANWALL、WEBGUARDIAN）
マイナンバー情報が含まれる外部送信を検知・ブロックして情報漏えい防止
- HTTPS 通信検査**：（WEBGUARDIAN）
暗号化された Web 通信（HTTPS）のフィルタリングに対応
- 人事情報連携**：（GUARDIANWALL）
LDAP などの人事情報と連携し、人事異動を反映したフィルタリングルールを自動生成
- ジャーナルメールアーカイブ**：（GUARDIANWALL）
Exchange サーバーや Office365 と連携し、ジャーナル形式メールをアーカイブ

■GUARDIANWALL 先行評価版の提供について

キヤノン ITS のホームページから申し込み後、先行評価版を無償で利用できます。

申込開始日	2015年9月7日(月)
提供開始日	2015年10月上旬
申込詳細	http://canon-its.jp/guardian/product/gw/

- 報道関係者のお問い合わせ先：経営企画部コミュニケーション推進課 03-6701-3603
- 一般の方のお問い合わせ先：セキュリティソリューション事業部 03-6701-3434
- キヤノン ITS ホームページ：<http://canon-its.jp/guardian/>

■キヤノンマーケティングジャパングループが提供する、マイナンバーソリューション

キヤノンマーケティングジャパングループは、「ハードウェアソリューション」「収集・管理ソリューション」「セキュリティソリューション」「コンサルティング・BPO サービス」の4つの分野でマイナンバー制度に対応したソリューションを提供していきます。

